

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：総合教育センター

担当名：総務担当

内線：

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B74	総合教育センター管理運営費			一般会計	教育費	教育総務費	教育センター費	総合教育センター費		
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	埼玉県立総合教育センター条例			戦略項目				
						分野施策	020104 質の高い学校教育の推進			
1 事業概要 総合教育センターにおける研修等の事業運営を円滑に行い、所期の研修効果を得るために、各種機器及び設備を確実に運用させる必要がある。 (1) 管理運営費 407千円 施設管理に係る契約差金による委託料等の減 (2) 情報機器整備費 3,473千円 長期継続契約に係る契約差金による使賃料等の減 (3) 資料室経費 156千円 消耗品費執行残分減 (4) ブロック会議等経費 23千円 旅費執行残分減 (5) 農業教育生徒実習 1,573千円 バス賃借契約差金による使賃料等の残 (6) 「科学の甲子園大会」埼玉県予選事務費 1,819千円 会場使用料、報償費等執行残分減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 管理運営費 事業の運営を円滑に行うため、施設設備の適正な維持管理を行う 7,908千円 イ 情報機器整備費 52,452千円 教職員の研修・研究を支援する研修サポートシステム運用して事業の円滑な実施を図る ウ 資料室経費 教育関係資料を収集・整理・保存し、教職員の調査研究を支援する 1,404千円 エ ブロック会議等経費 全国及び関東の研究協議会等への参加費用 398千円 オ 農業教育生徒実習 農業関係高等学校の教科「農業」に関する実験実習を行う 4,020千円 カ 「科学の甲子園大会」埼玉県予選事務費 581千円 「科学の甲子園全国大会」埼玉県予選を実施するための経費 (2) 事業計画 ア 総合教育センターにおける事業の円滑な運営を行うため、施設設備の適正な維持管理を行う。 イ 農業教育生徒実習について、各学校の年間指導計画により、2泊3日の日程で実施する。また、実習を通じて、十分な知識と経験を高めるとともに、規律や秩序を守る態度が身につく。 ウ 「科学の甲子園全国大会」埼玉県予選を実施するとともに、代表チームが全国上位を目指せるレベルまで高める。 (3) 事業効果 平成23年度、「第1回 科学の甲子園全国大会」において、県立浦和高校が優勝。 (4) 補正予算の概要 ア 管理運営費：施設管理に係る委託業務契約差金に伴う委託料等の減額。 イ 情報機器整備費：情報機器長期継続契約に係る契約差金に伴う使用料及び賃借料、委託料の減額。 ウ 資料室経費：執行残による消耗品費の減額。 エ ブロック会議等経費：執行残による旅費の減額。 オ 農業教育生徒実習：生徒実習用バス賃借契約差金に伴う使用料及び賃借料等の減額。 カ 「科学の甲子園全国大会」埼玉県予選事務費：執行残による会場使用料、報償費等の減額。						
2 事業主体及び負担区分 「科学の甲子園大会」埼玉県予選事務費 (県1/2・(独)科学技術振興機構1/2) 上限1,200千円 その他(県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他教育費 (細目)教育研究センター費 (細節)教育研究センター費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×15.5人=147,250千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料 及び手数料	財産収入	諸収入						
決定額	7,451	90	1,532	909				7,984	66,763	
現計額	74,214	486	8,559	1,244				63,925		